



自然の音や風景の映像とピアノの旋律が織り成す守時さんの音楽の世界に、会場が引き込まれていきました。

飯館の四季を描く音楽家 守時タツミ「景色の見える音楽会」

6月1日、交流センター「ふれ愛館」で、自主文化事業『守時タツミコンサート 景色の見える音楽会』を開催しました。飯館村で守時さんのコンサートが開かれるのは、今回が7回目。再演を楽しみにしていたファンも数多く会場を訪れました。コンサートは2部構成で、飯館の四季を描いたオリジナル曲の他、新アルバムに収録された楽曲や“音えほん”の朗読など、多彩なプログラムをたっぷり。終演後の会場では、久しぶりに再会した人同士が笑顔で語り、感動を分かち合っていました。

CRSスポーツ工業株式会社と 立地協定を締結

5月28日、CRSスポーツ工業株式会社が新たに村内に工場を設立するにあたって、飯館村と立地協定を締結しました。本協定は、昨年7月に締結された協力協定を踏まえ、より円滑な地域連携と事業運営を目的として締結したものです。

協定式では、杉岡村長が「地域の皆様と共に持続可能な発展を目指し、更なる地域活性化を目指したい」と、佐藤充社長が「村民の皆様と率直な意見交換を行いながら、地域活動にも積極的に関わっていききたい」と抱負を述べました。



協定書を手に記念撮影。左から、中川副村長、杉岡村長、佐藤社長、高橋教育長。



当日の利用者さんと記念撮影。大久保さんには記念品として、花の寄せ植えと職員手作りの置物が贈られました。

「つながっぺ」登録者 200人達成セレモニー

サポートセンター「つながっぺ」が、登録者数200人を達成し、6月18日にセレモニーを開きました。

セレモニーでは、飯館村社会福祉協議会の長谷川花子副会長（前田）が「これからも『つながっぺ』をたくさん利用し、元気に過ごしてほしい」とあいさつ。記念すべき200人目の登録者となった大久保静江さん（前田・八和木）は、「昔からの知り合いや、村の人達と一緒にいられる時間ができてうれしい。たくさん村の話がしたい」と語り、利用者の皆さんも、笑顔でセレモニーを見守りました。

村民待望のオープン！ ハシドラッグ飯館店

村が草野地区に整備した商業施設で、5月29日に、「ハシドラッグ飯館店」がオープンしました。

開店から初めての日曜日となった6月1日には、記念イベント『ハシドラLIVE&マルシェ』が開催され、店舗前にキッチンカーや屋台がずらりと並んだ他、コミュニティスペースで多彩な音楽ライブ（左の写真）を催し、来店者を楽せました。※P24の関連記事もご覧ください。



5月29日の開店セレモニー。テープカットが行われ、この日を待ち侘びた大勢の村民が買い物を楽しみました。



署名を終えた協定書を手に、記念撮影に臨む中村代表取締役（左）と杉岡村長。

地域課題解決に向け連携協定 株式会社ネクセライズ

村は、6月19日、エネルギー事業や、防災・減災サービス、脱炭素関連工事などを手掛ける株式会社ネクセライズと「飯館村の地域課題解決に向けた連携協定」を締結しました。本協定は、「地域課題の解決と地域社会の発展」「再生可能エネルギーの導入による脱炭素社会の推進」「充電インフラの整備」「防災教育や防災訓練の共同実施による地域住民の防災意識の向上」を目的としたものです。式では、同社の中村直代表取締役が「当社の知見や技術を役立てていききたい」と抱負を述べました。

わくわく農業体験塾 今年度の野菜づくりがスタート

交流を楽しみながら、野菜づくりを基礎から学べる『わくわく農業体験塾』。栽培・収穫体験はもちろん、新鮮野菜を使った季節の料理教室も計画しています。赤石澤備さん（上飯樋）を講師に、JAふくしま未来・飯館営農センターにもご協力をいただき、5月末から今年度の畑作業をスタートしました。現在は、キュウリ、トマト、ピーマン、パプリカ、トウモロコシなどの夏野菜を栽培中で、12人の塾生が活動を楽しんでいます。皆さんもぜひご参加ください。（参加申し込み すなお@shinano.ac.jp 生涯学習課 ☎0244-42-0072）



5月29日の種まき・定植に続き、6月4日には青空の下、力を合わせて支柱を立て、ネットを張りました。